

“もうひとつのジオ”

2012年 3月10日 (土)

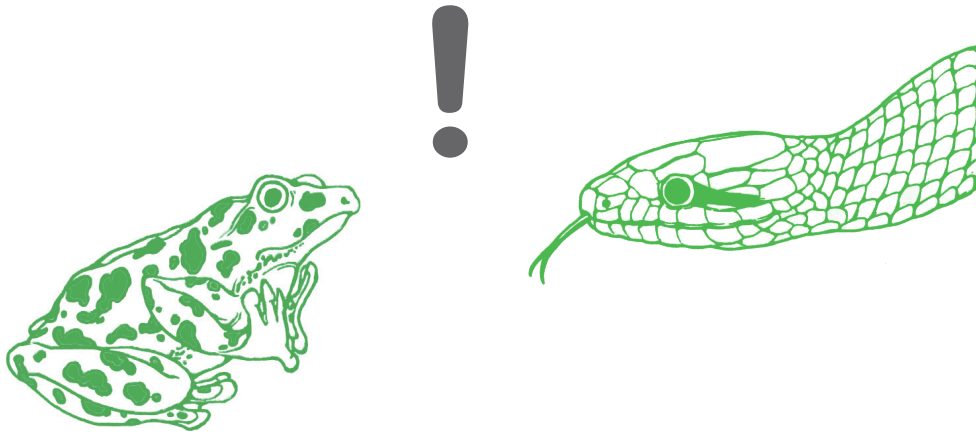
むかし、むかしのこと。島であった伊豆半島には流れ着いた生き物たちが島の環境に合わせて懸命に生きていた。

やがて本州にぶつかると、今度は本州から生き物がやってきた。

島の時代から生きてきた生き物と本州の生き物の出会い・・・

伊豆半島には壮大な地殻変動の記録（ジオサイト）が数々残されているが、はたして生き物には島の時代の痕跡は残っているのだろうか？

この講演は、生き物から見た“もうひとつのジオ”の物語・・・・・・・・



会場：伊東市観光会館 第1会議室

(駐車場に限りがありますので、お車でご来場の場合は近隣駐車場をご利用ください)

開場：午後1時30分

講演時間：午後2時～午後3時30分

(質疑応答時間を含めて)

講師：東邦大学理学部生物学科地理生態学研究室

長谷川 雅美 教授

千葉県立中央博物館研究員を経て、現在、東邦大学理学部生物学科教授。

地理生態学が専門。ヘビ・トカゲやカエルなど爬虫両生類学を研究すると共に、

地域社会や博物館と連帯し、島嶼や里山生態系の保全に寄与する研究を行う。

白井・印西の北総台地の自然保全に取り組んでいる。

著書「カエルの田んぼ（森の新聞）」（フレーベル館）、「カエル」（共著、フレーベル館）

参加費無料（先着100名まで）

申し込み先：

〒410-2516 伊豆市筏場484 塩谷和広 (☎ 0558-83-0698)

〒414-0033 伊東市馬場町1-14-11 森田東 (☎ 0557-36-0351)

主催 伊豆昆虫談話会

後援 伊東市、伊豆市、伊豆半島ジオパーク推進協議会

伊豆新聞本社・熱海新聞・伊豆日日新聞、(財)微生物応用技術研究所

ヘビの事情、カエルの都合！

今、伊豆半島の生きものが面白い！